

平成28年度 堺市障害者自立支援協議会 第9回 障害当事者部会
議事概要

日時	平成29年3月22日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	丸野、白石、北村、茅原、辻本、帛田、奈佐、川淵、松本、石橋、前田
欠席者 (敬称略)	三田、増田
事務局	【堺市障害施策推進課】桐山、杉本
事務局補助	【総合相談情報センター】桜井、上田、小出

● 今年度のまとめ

【委員】

- 来年度に向けて、自分達が出来事を調査していきたい。「当事者部会で出来る事は何があるか調べることを調べたい。
- 当事者交流会について、当事者部会の恒例行事になりつつあり、部会委員以外の当事者と交流会することにすごく意味があった。僕たちの意見を述べる事も大事だけど、もっと多くの当事者の意見を聞いて、市協議会に意見をどんどん上げていながら、施策に反映できるような仕組みが確立できるようになればと思っている。
- 再来年度に向けて、当事者部会のやり方というか、部会運営要領を見直して、委員が入れ替わって活性化することも大事という視点も必要だと思うので、皆で考えていきたい。
- 堺に住んでいる当事者が意見を発しやすい環境、仕組みが有った方が良い。時間が有れば話し共有したい。
- 入って半年しかたっていないので、分からない事がいっぱいある。前回の部会で色々な意見が出たが、有効に活用できるように、残りの任期を一生懸命頑張ります。まずは担当の部分で出来る事が有ればと考えている。
- 4月に熊本の震災があって、防災について、新たに考えるきっかけになった。正直な所、この1年間は割りと落ち着いていた。部会を長くやっているとこのような年もあると思う。その意味では、色々考えることができた余裕のある年だった。前回の部会のようなアイデア出し会議は、今まであまり出来ていなかったもので、今年はホップの年だった。これからステップ・ジャンプと結びついて行けばいいかなと思う。
- 部会では、色々な障害がある方が集まって色々な意見が出るので、その場だけの事ではなく、もう一度持ち帰って、どうやったら皆の悩みを自分達で何とかできないかという所まで持っていったら良かったのに…という気持ちがあった。
- 来年度1個でも2個でもいいからアイデアを実現できたらとてもいいなあと思う。
- 当事者交流会で皆さんが話されていた事が、次の部会だけで終わってしまっていることが残念。何か一つ問題を話し合うことを何回か通してやって行ければ。色々な意見

があって解決までは行かなくても話し合いの議題にはなる。この10年はこちらが勉強する10年だったかなと思う。次の10年では学んできたことを発信していかなければいけない。社会が、ちょっとでも変わっていければなあ。

- 当事者交流会で色々な意見が出ていたし、年に1個でも自分達に出来る事していけば社会の人も分かってくれると思う。焦らずゆっくりとやっていいたい。
- 色々な意見があったがあまり変わっていない。研修してもなかなか変わらない。発信しても変わらない所は変わらないのかな。他市から視察に来てくれて話しが出来たことが良かった。これからも続けたい。
- 世話人さんに利用者の気持ちを分かって貰いたい。忙しい時は待ってねという言葉も必要。利用者も待つ必要があるし、世話人さんにも待つ必要があるという関係作り。
- 他府県の方が視察に来られて堺市の活動を伝えられたことは大きな事だと思う。当事者部会で、長く活動して下さっている方が継続してきた事を結果として残せている。
- 個人的に深く調べる事も無かったし、流れの中にちょこんと入って同じように関わってきたような1年だった。
- 最近、行政の対応で疑問に思うところがあった。もっと発信していかないと。
- 当事者部会がこれまでやってきたことについて学んで、勉強になりました。当事者と支援者の距離感を縮めたい。啓発も大切。
- 当事者部会で話し合っってアイデアを出したので、実現することが出来ればいいが。予算も必要だろうし。当事者の言葉を代弁する場所でありたい。

【前回のアイデア出し会議の続き】

1. シンポジウムやイベント、交流会

- 市民祭りでブース…当事者部会を知ってもらう。チラシまく、パネル展（写真・活動）
- サカエルくんを使う。
- アンケートをとる…堺市の水をプレゼント
- 当事者+支援者でカレー、豚汁、かき氷等150円くらいで売る。
- 予算…ビッグアイが協力してくれる？

2. 堺市内外サービスの調査

- 市内のサービスから調べる。
- 調べてきたものを随時報告。

3. ヘルパー、ガイドヘルパー、計画相談員などの問題への働きかけ

- 近隣市を調べて比べる。来年度、後半の方で報告。
- 計画相談を何故付かないとなあかんかというところだと思う
 - 計画相談、ガイヘル、重度訪問介護…報酬単価が安い。
 - 慣れた？相談員少ない。
 - ガイヘル…通学、通勤、作業所へ行くには使えない。働きに行くのにサービス利用は、おかしいという考え方。おかしいと思うけど「制度だから」。責任持って貰う所が違うから。

【事務局から補足説明：堺市移動支援事業（ガイドヘルパー）は、生活上必要不可欠な外出（役所や銀行などへの外出、公的行事への参加、生活必需品の買物、冠婚葬祭、理髪店等）や、余暇活動等社会参加のための外出の際の移動を支援することを目的としている。】

4. 体験合宿、同窓会

- 体験合宿…予算が必要。皆が参加できるのか？支援者の関与はどうか？
防災などについて、語り合い出来たら。楽しい企画を立てれたら。
ビッグアイの宿泊施設を利用する。
- 同窓会……名簿と場所があれば出来ると思う。
中身に関しては、当事者部会離れて、客観的な意見を聞くなど。
時期は今年度でなくても良いのでは。

5. 支援者への要望

- 制度を分かりやすく説明してほしい。
- 経済面…生活保護の障害者加算について
障害厚生年金3級…加算なし
(就労できるとみなされているだろうか？【事務局から補足説明：就労ができるできないという視点ではなく、障害があることで、より経済負担がかかる。その軽減のために加算がある】)
障害等級に関係なく基礎控除が同じ額（例えば、15,000円など皆と同じ）。
等級によって変更してくれれば良いのに。
- 年金ない人もいる。
- 当事者、支援者の垣根をなくす…交流会でできる。
- 生き辛さからの解放。
- 夢を持てるように、普通の生活をしたい。
- グループホーム向け研修の講師依頼はあるが、ヘルパー向け研修の講師依頼が最近ない。
⇒• どのようにするかは、来月検討する。

6. 委員の夢発進

- ブログで…石橋さんが文章を考える。

- ⇒• 順番にする方が良い（1～5）
- 4月は優先順位を決める。
 - 現実的なものを選ぶ。

● ブログについて

- 未更新のため、省略。

- 次回の更新は、「石橋委員の自己紹介（メンバー紹介）」とする。

● 茶話会

【委員から】

- ヘルパーの人材不足。利用したくてもヘルパー都合の予定となる。
- 事業所がヘルパー募集しても人が集まらない状況。
- 福祉系専門学校の生徒も少ない。
- 医療系職種の給料が良いが、介護系は良くないのも影響しているのかもしれない。

● その他

【事務局から】

- 次年度の会議日程は、スケジュール表のとおり。

● 次回 障害当事者部会

4月26日（水）14：00～16：00 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室